

令和4年第2回山田町議会定例会 一般質問通告の要旨

一般質問は、6月7日（火）に順位1～5を、8日（水）に順位6～7を行う予定です。

順位	質問者	質問事項	質問要旨
1	1番 昆 清	1 サケのふ化・放流事業について	地球温暖化により、基幹魚種であるサケの漁獲が歴史的な不漁となっている。北方系のサケは、南限が年々北上していると言われており、この傾向は一過性のものではないと言及する専門家も少なくない。 基幹魚種であるサケの不漁問題について、当局の対策について伺う。
		2 水産業の持続化対策とマルチ漁業の推奨について	(1) 地球温暖化に伴う海況の変化によって、近年、サケ、イカ、サンマなどの基幹魚種の歴史的・記録的な不漁が続いている。 その一方で、本来南方系と言われる魚種が北上を続け、サバやブリ、サワラ等の漁獲が堅調であると聞いている。しかし、サケ等に比べて価格が安く推移し、漁家並びに水産業の経営はかつてない苦境に立たされている。 水産庁は、サケ等の不漁を踏まえ、マルチ漁業を奨励していると聞いている (次のページへ)

順位	質問者	質問事項	質問要旨
1	1 番 昆 清	2 水産業の持続化対策とマルチ漁業の推奨について (つづき)	<p>が、トラウトサーモンやサクラマス等の養殖等の事業転換について、周辺地域の状況について伺う。</p> <p>(2) 当町においてもサケ、イカ等の主要魚種の記録的不漁が続いていることから、水産加工業においては魚価の高騰や人手不足が深刻になっており、サバやブリ、サワラ等の水揚げが比較的堅調に推移している魚種や、ホタテやカキ等の既存の養殖魚介類について、付加価値の期待される高度化利用の加工技術の導入が急務である。そのような中で、岩手県は国の指導の下に水産加工業に対する助成制度、デジタルトランスフォーメーションの導入を図ろうとしているが、サケに替わる代替魚種の利用や、付加価値の高い魚介類の先進的加工技術の推奨等、当局の計画について伺う。</p>
		3 魚市場経営の強化について	<p>漁家並びに三陸やまだ漁業協同組合の経営基盤ともいべき魚市場は、現在山田漁業協同組合連合会によって運営され、地方卸売市場としての役割を果たしている。しかし、近年の記録的漁獲量の低迷によって、取り扱い手数料の増加が見込めない状況が続いていると聞く。魚市場の経営維持が三陸やまだ漁業協同組合の経営を著しく圧迫している要因のように見受けられる。</p> <p>近隣の魚市場は公設民営で良好な経営を続けている組織体が多く、漁業を基幹産業とする当町においては、公共の施設として漁家及び漁協組織が安心して漁業に従事できる環境整備が望ましいと考える。</p> <p>(次のページへ)</p>

順位	質問者	質問事項	質問要旨
1	1番 昆 清	3 魚市場経営の強化について (つづき)	地球温暖化により、厳しい環境下に置かれる漁業経営の充実のためにも、魚市場の公設民営化は、極めて重要な取り組みと思われるが、当局の見解を伺う。
2	2番 阿部 吉衛	1 観光について	<p>(1) オランダ島は令和2年12月に東側、南側それぞれ1箇所土砂崩れが発生し、令和3年3月に崩れた土砂等の撤去を行ったがその後も何度も土砂崩れが続いている。町はこのことをどう認識しているのか。その上で、今後の整備や対策は考えているのか。</p> <p>(2) オランダ島の遊歩道については同僚議員からも再三にわたり質問がされているが、安全面への配慮が必要な箇所が点在していることから、改善に向けた取り組みをするのか。</p> <p>(3) オランダ島に打ち上げられたごみや流木、倒木処理対策、避難路の清掃や草刈りは計画、実施するのか。</p> <p>(4) 町の観光船といえば海童丸である。日本各地で船の事故が多発しているようであるが、海童丸は安全管理等に問題はないか。</p>
		2 潮干狩りに ついて	今年のゴールデンウィークは織笠川河口付近において大勢の潮干狩りをする人たちが見られ、喜ばしいと感じた。この現状について、町ではどの様に評価しているのか、また、その上で、来年度以降、新たな春のイベントとしての潮干狩りを計画する考えはないか。
		3 コロナ対策 について	無料でPCR検査等を実施する考えはないか。

順位	質問者	質問事項	質問要旨
2	2番 阿部 吉衛	4 柳沢地区の 下水道整備に ついて	柳沢地区は新道の駅の建設工事に向けて車両の交通量も増えているようだが、新道の駅建設と並行して下水道工事は進んでいくのか、工程も含めて示せ。
		5 新道の駅に ついて	令和4年5月11日に実施した新道の駅整備事業に係る住民説明会で、参加した方々からの意見、要望が出されたと思うが、内容を詳しく示せ。
		6 自治会組織 設立について	東日本大震災により自治会が解散し、以降は地域組織のない地区があると聞いている。今後、町では自治会組織づくりをどのように進めていくのか、詳しく示せ。
3	9番 木村 洋子	1 国保税の軽 減について	(1) 国は、2022年度より「子育て世帯の負担軽減」を進めるとして「均等割」部分の5割を未就学児に限って公費で軽減することとした。当町では、どれ位の人数が対象になるのか。 (2) 全国知事会や全国市長会も「子育て世帯の負担軽減」を要望してきた。宮古市では、2019年度から独自の「均等割」の軽減策を実施している。第1回定例会予算特別委員会においても、「均等割」の軽減について検討課題となっているが、どのように検討されたか。
		2 障害者控除 について	第1回定例会予算特別委員会において要介護認定1から5の方に「障害者控除対象者認定書」を一斉に送付し、要介護者及び家族の手続を簡素化してはどうかと申し入れていたが内容はどのように検討されたか。

順位	質問者	質問事項	質問要旨
3	9番 木村 洋子	3 鳥獣被害について	(1) 農林業の被害が年々増えている。実態と対策はどのようなになっているのか。 (2) 近年は、シカによる食害が深刻な事態と受け止めるが、町として鳥獣被害の対策チームを設置し抜本的対策を実施してほしいが、町の考えは。
		4 妊産婦のタクシー代助成について	当町では、健診、分娩は宮古市などの町外の病院まで行かなければならない実情がある。安心して妊娠、出産ができるよう受診時等タクシー代の助成を行うべきではないか。
		5 物価高騰への対応について	(1) 学校給食において、物価高の影響と対応は。 (2) 給食費は値上げせず、これまでどおりの質や量を続けてほしいが、町としての対応を伺う。
		6 新型コロナウイルス感染症について	全国的にコロナ禍で孤独、孤立が深刻化している。当町の場合は、以前より、災害公営住宅の住民の孤立化の課題がある。さらに、状況は悪化していると感じるが町の認識と対応について問う。
		7 観光について	織笠水門上部に歩道が設置されるようだが、山田湾が望め、最高のサイクリングコースにもなるのではないかと感じる。まちなかから水門、道の駅、鯨と海の科学館、かき小屋等を自転車で巡れるように整備し、観光に活用すべきではないか。町の考えを伺う。
4	10番 関 清貴	1 教育行政について	少子化等による人口減少が続く中、地方では知恵を出し合い住みよい郷土づくりを行っているが次のことを伺う。 (1) 小、中学校において郷土の産業を体験 (次のページへ)

順位	質問者	質問事項	質問要旨
4	10 番 関 清貴	1 教育行政について (つづき)	<p>する学習、郷土史の学習、防災教育をどのくらい行っているか。また、「鯨と海の科学館」を活用した学習は。</p> <p>(2) 新小学校に教員住宅の整備は予定されているか。</p> <p>(3) 諸物価の高騰で学校給食の値上げが予測されるが町では支援策を考えているか。</p>
		2 産業振興について	<p>国では山田北インターのフル化に向けた調査設計費に予算がつき町の発展に大きく寄与するものと期待して次のことを伺う。</p> <p>(1) 三陸道路のアクセスの良さを利用して、町独自の優遇制度を拡充し、企業誘致活動を県と連携し積極的に進める考えはあるか。</p> <p>(2) 被災時の防災基地を豊間根地区に考えてはどうか。</p> <p>(3) 豊間根地区の特性を活かし、農産物の集荷、加工施設等の整備は考えられないか。</p> <p>(4) 本年度、関口川、織笠川などの調査をするということであるがアサリを放流し、観光としての潮干狩りを考えているのか伺う。</p>
		3 住宅施策について	<p>(1) 災害公営住宅に県営と町営があるが、山田町民が入居することを思えば将来的にはひとつにすることが考えられるか。</p> <p>(2) 本町に転入予定の人が事前に調べることができるように公営住宅の空き部屋情報をホームページで提供するサービスを考えてはどうか。</p>

順位	質問者	質問事項	質問要旨
4	10番 関 清貴	4 高齢者福祉について	<p>本町の高齢化率も年々上がり、町内施設の待機者も少なくないと思うがそこで次のことを伺う。</p> <p>(1) 自立支援が大切だと思うが1人暮らし高齢者の見守りの体制は今後人員を増やすなど考えているか。</p> <p>(2) 震災から11年2か月が経過し、町社会福祉協議会で委託を受けている被災者生活支援事業は、ありがたいことであるが被災を受けた高齢者の方が孤独にならないように町として施策を考えているか。</p>
		5 新型コロナワクチンについて	<p>4回目のワクチンについては、対象者、日程等をマスコミが報道している。町においても厚生労働省の情報を確認してからでなければ結論が出せないと思うが、過去の経験を踏まえて町民に安全安心な情報を素早く伝達するように考えているか伺う。</p>
5	11番 横田 龍寿	1 大豆の活用について	大豆を使った代替肉の製造を推進してはいかがか。
		2 みどりの食料システム戦略について	本町においてもみどりの食料システム戦略を推進してはいかがか。
		3 米の消費拡大について	小麦粉の輸入価格が高騰していることから、米粉を小麦粉の代替とし、米の消費拡大に繋げてはいかがか。
		4 鳥獣被害対策について	令和2年第1回定例会でジビエ加工施設の整備を提案した。その時の答弁では考えていないとの事だったが現時点ではいかがか。

順位	質問者	質問事項	質問要旨
5	11番 横田 龍寿	5 小水力発電・マイクロ水力発電について	小水力発電特にも小さなマイクロ水力発電の導入を検討してはいかがか。
		6 残土置き場の設置について	産業建設民生常任委員会が所管事務調査で町に要望した残土置き場の設置について、町の考えを伺う。
		7 移住促進について	特に若年層に関して、山田町で求めている人材がどのような人材なのかを積極的に前面にアピールしてはいかがか。
6	5番 菊地 光明	1 山田北インターフル化について	山田北インターのフル化については、議会があるたびに質問してきた。今回令和4年度の国の予算で調査費が計上されたことは、町長をはじめ町民の総意と思い、尽力された関係各位に町民の一人として敬意を表したい。そこで伺いたい。これからの調査をはじめ完成年度までの工程と町の行動計画について詳しく示せ。
		2 千島海溝地震について	岩手県は、千島海溝・日本海溝地震に伴い本県に最大クラスの津波が到達した場合の津波浸水想定を公表した。それによると当町は庁舎をはじめ相当の区域が浸水区域に該当するし、防潮堤等の見直し等を考えられるが、現在町として、見直しが考えられるすべての施設について述べよ。その上で今後の整備計画についても詳しく示せ。
		3 防災拠点について	山田北インターのフル化も決定した現在、インター完成後は北インター付近が物流の拠点となると考えられるが、大規模災害の場合、特に本庁舎の機能を有する施設や支援物資の基地など、一連の指令塔になる施設が重要となると思うが、山田北イン (次のページへ)

順位	質問者	質問事項	質問要旨
6	5番 菊地 光明	3 防災拠点について (つづき)	ター完成と同時に千島海溝地震に備えた基地となる拠点施設を整備する計画はないのか。
		4 防潮堤について	(1) 町内の防潮堤工事については、第1回定例会においても質問したが、避難階段や上部に転落防止柵のない箇所が見受けられるが、これらについての整備計画はどうなっているのか。 (2) 防潮堤を滑り台にして遊んでいる子供を見かけることがあるが、非常に危険を感じるので早急に整備が必要と考えるが、詳しい整備計画日程について示せ。
		5 独占禁止法について	公正取引委員会は、水産物の取り扱いに関し、漁業協同組合が組合員の生産物を全量出荷を求めたり、不当に価格設定したりする行為は、独占禁止法に抵触する恐れがあると各地の漁協を注意しているようだが、これを受けて政府の規制改革推進会議は規制改革の答申を反映するようだが、これら事案を受けて今後町として、漁業活動や漁協活動にどんな影響が出ると考えているのか、その上でどのような指導をしていく考えなのか詳しく示せ。
		6 魚介類の自給率について	政府は、今後10年間の水産基本計画を閣議決定した。その中で、食用魚介類の自給率を2032年までに94%に目標設定したようであるが、現在当町における自給率は何%で、今後の引き上げ計画はどうなっているのか年度ごとに詳しく示せ。
		7 道路整備について	船越地区の旧国道線の改良については、整備計画に格上げの上整備することに感謝申し上げる。そこで旧国道線と隣接する鯨と海の科学館裏の生活道についても地 (次のページへ)

順位	質問者	質問事項	質問要旨
6	5番 菊地 光明	7 道路整備について (つづき)	区住民の利便性を図る観点から、今回同時に整備できないか。
		8 自然遺産保護について	(1) 現在町として、認定している山田八景とはどの景色か。また、日常的にどんな管理をしているのか。 (2) これ以外に将来に継承すべきと考えている文化財及び自然遺産は何か詳細に示せ。 (3) 山田八景について、追加や変更する考えはないか。 (4) 自然遺産保護のため、現在国の特別保護地区である、船越大島をはじめ各地自然遺産について、公有地として将来にわたって国民全体の財産として保護すべきと考えるがどうか。
		9 公園管理について	5月のゴールデンウィークも終わり、各行楽地はコロナ禍前と同様多数の観光客で3年ぶりに賑わい、観光産業等にとっても大変良いことである。そんな中自分も浦の浜のチューリップ公園を散策した一人であるが、いつも見られる美しいチューリップが心さみしい状態であった。これは鹿の食害と思われるが、どのような公園管理をしていたのか、今後の対応策について詳しく述べよ。
		10 工事について	現在、国道45号線において、大規模な交通規制をかけながら工事が進んでいる。このような大規模規制を伴う工事は今後もあると思うが、このように町内各所で規制を伴う工事の請負の場合、請負金額にかかわらず町民のためにも報告が必要と思われるが、どうか。

順位	質問者	質問事項	質問要旨
6	5番 菊地 光明	11 教育について	(1) 令和4年度の各小学校に入学した児童はそれぞれ何名で、そのうち地区外から山田小学校に入学した児童は地区ごとに何名か。また現在地区外から山田小学校に通学している児童は何名か学年ごとに示せ。 (2) 小学校における学区規制の現状と、今後の取扱いについて詳しく示せ。
		12 成人式について	奥州市では民法改正で成人年齢の18歳引き下げに伴い成人式の名称変更を行うようであるが、当町においても現行20歳で成人式を開催するのであれば名称を変更する考えはないのか。
7	4番 豊間根 信	1 山田北インターフル化への今後の展開について	第1回定例会以後、進展の方向性が示され、今後ますますの本格的なアクションが期待されている。 完成までどのようなスケジュールで進行していくのか、今後どのような形で完成後のビジョンを描いていくのか、近隣市町村とのさらなる連携をはじめとしてその先を見据えた大きな展開に町民の皆さんが期待している。企業誘致をはじめとして、現状の企業への積極的投資への支援、人材育成への支援など町の施策について問う。
		2 経済対策について	農林漁業、商工業、観光業をはじめ、すべての分野において、これまで展開してきた経済施策対応について問う。 (1) 今日までの対応施策・その成果はどうか。 (2) 現状及び課題について問う。 (3) 今後のさらなる施策展開について問う。

順位	質問者	質問事項	質問要旨
7	4番 豊間根 信	3 津波浸水想定について	かなり詳細に、多角的な視線で学術的、専門的な事項をもとに検討体制への考え方が岩手県から発表された。「津波浸水想定」については「発生頻度は極めて低いものの甚大な被害をもたらす津波」とのことではあるが、今後の防災への考え方として持続的な啓蒙活動が必要であり、町としての今後の取り組み方について問う。